



横浜市立釜利谷東小学校

3月号

学校便り

TEL 045-783-9398 FAX 045-701-9817 令和4年2月28日

ひがしの願い

ひとつの命

がんばる心

しんじあう仲間

1年間ありがとうございました

校長 皆川 誠

令和3年度も早いもので残り1ヶ月となりました。オミクロン株による感染拡大のため、まん延防止等重点措置が3月6日まで延長されております。本校でも感染者はありましたが、これまでに学級閉鎖に至ることはありませんでした。

こうした中ではありますが、2月に体力アップ（長縄）集会を行いました。2月9日は奇数学年、2月17日は偶数学年と個別支援学級というように、密を避けながらの実施となりました。3分間に、8の字跳びで何回跳べるかに挑戦します。今年度最後となる3回目ということもあり、どのクラスも目標達成に向けて意欲満々で、中には、「始め」の合図が出る前に、みんなで気持ちを高めている光景も目にしました。結果としては、目標とする最高記録に達したクラスもあれば、残念ながら目標に届かなかったクラスもあったようです。目標を達成したクラスは、遠目からでもその喜びが伝わってきました。中には、「新記録が出ました。」と、すぐ報告に来たクラスもありました。ただ、この体力アップ集会は、記録を伸ばすことも大切ですが、目標に向かって皆で一緒に運動することが一番のめあてです。それができていたかどうかを振り返ってもらえるとよいと思っています。

さて、2022北京冬季オリンピックが終わりました。日本は、3つの金を含む18個のメダルを獲得しました。冬季オリンピックとしては、史上最多となったようです。この大会期間中、メダル獲得だけでなく、多くの感動的な場面を目にしました。

例えば、スキージャンプ団体戦です。4人でチームを組んで行う競技ですが、日本の1番目の選手は、ユニフォーム規定違反により1本目の記録が取り消されてしまい、出だしから大きく後れを取るようになりました。けれども、誰も諦めることなくベストを尽くし、最終的には4位にまで順位を上げました。また、スピードスケートの女子パシュートでは、ゴール前で一番後ろの選手が転倒してしまい、惜しくも金メダルを逃してしまいました。この2つはどちらもチーム競技ですが、誰もその人を責めることなく、逆に励ましていたように思いました。

長縄もそうですが、チームで競う時には、「誰かが失敗したからといってそこで諦めず、一人ひとりがベストを尽くそうとすること」、「残念な結果になったとしても、誰かの責任にすることなく皆で受け止めようとする事」、こうした意識や姿勢が大切だと思います。本校でも、教職員をはじめ、児童、そして保護者の皆様が一つのチームとなり、よりよい釜利谷東小学校にしていきたいと思っています。

いよいよ3月18日（金）には、6年生45名が卒業していきます。また、25日（金）には修了式を迎えます。残された日々の中で、一年間のまとめをしっかりと行って、令和3年度を締めくくりたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、今年度の本校の教育活動を支えていただきましてありがとうございました。来年度も、よろしく願いいたします。